

健康レクリエーション研究投稿規定

<投稿資格>

1. 本誌への投稿資格について、投稿者は日本健康レクリエーション学会の会員でなければならない。共著の場合は、筆頭著者が会員であればよい。なお、編集委員会が原稿を依頼する場合は、この限りでない。投稿者は、論文の投稿から採否が決定するまで本学会の会員でなければならない。退会した時点で投稿資格を失う。それにもない、査読も打ち切られる。

<論文の種類>

2. 原稿の種類は、総説 (Review)、原著 (Original article)、短報 (Short communication)、実践報告 (Practical report)、資料 (Note) に区分する。短報とは、「断片的であるため原著論文としてまとめることはできないが、公表することが健康レクリエーション (健康レク) 研究の発展に寄与するもの」、実践報告書とは、健康レクの実践活動をまとめたもの、資料とは、「会員に参考となる社会科学・自然科学に関する記録等」をそれぞれさす。
3. 和文、英文のいずれの原稿も受け付ける。

<論文の採否と掲載>

4. 原稿は、他紙に発表済および投稿中でないものに限る。
5. 総説、原著、資料、短報は査読を行う。
6. 論文の採否は査読者の評価を参考にし、編集委員会において決定する。

<原稿ならびに執筆規定>

7. 投稿は、電子メール添付で受け付ける。
8. MS-Word 形式の単一ファイルとして作成した電子原稿を、健康レクリエーション研究編集部のメールアドレスに電子メールの添付書類として送付する。
9. 原稿は和文・英文ともに 10.5 から 12 ポイントの文字で A4 用紙にダブルスペースで印字し、(1 頁 800 字程度) 句読点は、「,」とする。
10. 第 1 頁にはタイトル (原著論文は英文タイトルを記載する)、著者 (全員をフルネームで)、全員の所属、論文の種類、連絡先住所、電話番号、電子メールアドレスを記載する。なお、和文原稿

は和文で (英文を記載してもよい)、英文原稿は英文のみで記載する。原稿中の英文は、Native speaker のチェックを受ける。

11. 原稿の種類に関わらず、第 2 頁には 300 字程度の抄録とキーワード (3~7 語) を記載する。なお、原著論文の和文原稿は、原稿末尾に 300 語以内の英文抄録を記載する。また、英文原稿には、原稿末尾に 400 字以内の和文抄録を記載する。
12. 原著および短報の章立ては原則として以下のとおりとする。
緒言 (Introduction)、方法 (Method)、結果 (Results)、考察 (Discussion)、結論 (まとめ) (Conclusion)、文献 (References)。なお、結果と考察を 1 つの章にまとめてもよい。
13. 図表は、文献も含めた本文の後に、1 頁に 1 つずつ記載する。
14. 図及び写真は原則としてモノクロとする。カラー印刷希望の場合は、著者負担とする。
15. 引用文献は、本文中の該当箇所に関カッコに入れた番号 (1) を順につけ、文献の欄にその番号順に記述する。
16. 引用文献の記述は以下の形式とする。
(論文の場合)
 - 1) 杉浦春雄 他：認知機能老化に対する健康運動指導の有用性に関する研究, 健康レク研究, **17**, 65-75 (2022).
 - 2) Brody EB et al. : Generalization of self-efficacy to a continuum of stressors upon mastery of a high-risk sport skill, *J Sports Exerc Psychol*, **10**, 32- 44 (1988).
(単行本の場合)
 - 3) 鎌田尚子：学校保健マニュアル (改訂 7 版), 141-153, 南山堂, 東京 (2008).
 - 4) Reilly C: Selenium in food and health, 110-132, Blackie Academic and Professional, London, (1996).
(インターネットの場合)
 - 5) 厚生労働省：平成 23 年度 (2011) 人口動態統計の概要要, http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakuteil/dl/01_tyousa.pdf (2022. 3. 6 アクセス)
17. 原稿中の単位は、原則として国際単位系 (SI) に従う。ただし、ppm, dL, kcal, mmHg など、慣用的

に広く使われている単位の使用は構わない。なお、ℓ(リットル)は、数字の「1」との誤認をさけるため、大文字の「L」を使用する。

<掲載料金>

18. 掲載料金は、原稿の種類に関わらず原稿が受理された後1論文10,000円とし、執筆者が負担する。

<別刷>

19. 別刷り30部を執筆者に無料で配布する。

<校正>

20. 校正は原則として初校に限り執筆者が行う。執筆者が修正できるのは誤字・脱字のみとし、内容の修正はできないものとする。再校以降の校正は編集委員会で行う。

<著作権>

21. 本誌に掲載された原稿の著作権、本会に属する。

<倫理>

22. 倫理上の配慮が必要な研究を記述する場合、配慮の具体的内容を論文に明記する。

<原稿送付先と連絡先>

〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12
愛知学院大学 健康科学部健康科学科内
健康レクリエーション研究編集部 宛
e-mail : hsugiura@dpc.agu.ac.jp

<附則>

1. 本規程は総会の決議により改廃することができる。
2. 本規程は平成27年4月1日より発行する。
3. 本規程は平成27年9月27日に改訂。
4. 本規程は平成28年3月18日に改訂。
5. 本規程は平成29年9月17日に改訂。
6. 本規程は令和元年9月15日に改訂。
7. 本規程は令和4年3月6日に改訂。
8. 本規程は令和5年3月5日に改訂。
9. 本規程は令和6年3月3日に改訂。